

# モーツァルト ピアノ協奏曲の魅力



～第9番 変ホ長調KV271「ジュノム」～

(2台ピアノ版)

モーツァルティアン・フェライン 5月例会 (第370回)

2017年

5月21日 日曜日

開場 14:30

開演 15:00

全席自由席 4500円

[会場] セレモアコンサートホール武蔵野  
東京都立川市柏町1-26-4 (地図:裏面記載)

[Tel] 042-534-1111



久元 祐子



伊藤 翔

Photo (c) K.Miura.

主催者モーツァルティアン・フェライン澤田会長からのメッセージ

昨年、ご好評をいただきました  
モーツァルトピアノ協奏曲シリーズ第2弾です。  
今回は、第9番「ジュノム」を取り上げます。  
若き日の澆刺としたモーツァルトの息吹を感じる名曲を  
お話を交え、2台ピアノ版でお楽しみください。  
出演は、フェラインの皆さんにもお馴染みのピアニスト、  
久元祐子さんと昨年第1回ニーノ・ロータコンクール  
優勝を果たした指揮者、伊藤翔さんです。

<主催> モーツァルティアン・フェライン

<お問い合わせ>

澤田 090-2223-8101

石津 090-5191-3404

ピアノ

# 久元 祐子

piano

## Yuko Hisamoto

東京芸術大学音楽学部（ピアノ専攻）を経て同大学大学院修士課程を修了。

ウィーン放送交響楽団、ラトビア国立交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィル、ウィーン・サロン・オーケストラ、ベルリン弦楽四重奏団など、内外のオーケストラや合奏団と多数共演。知性と感性、繊細さとダイナミズムを兼ね備えたピアニストとして高い評価を受けている。音楽を多面的に捉えることを目指したレクチャー・リサイタルは朝日新聞・天声人語にも紹介される。

ベーゼンドルファー（1829年製）、プレイエル（1843年製）、エラール（1868年製）などを所蔵。歴史的楽器を用いての演奏会や録音にも数多く取り組み、それぞれの時代の中で作曲家が求めた響きと美学を追及する。

2010年、ショパン生誕200年記念年には、全国各地でプレイエルを使つての演奏会に出演。軽井沢・大賀ホールにおいて天皇皇后両陛下ご臨席のもと御前演奏を行う。

2011年ウィーンでのリサイタルは、オーストリアのピアノ専門誌の表紙を飾りベーゼンドルファー・アーティストの称号を受ける。2012年、2014年イタリア国際モーツァルト音楽祭に招かれリサイタルを開催。その模様はイタリア全土に放映され好評を博す。これまでCD12作をリリース。「優雅なるモーツァルト」は毎日新聞CD特薦盤、レコード芸術特選盤に選ばれ、「ベートーヴェン”テレーゼ”ワルトシュタイン」はグラモフォン誌上で「どこからどう考えても最高のベートーヴェン」など高い評価を得る。

著書に「モーツァルトのピアノ音楽研究」（音楽之友社）、「原典版で弾きたい!モーツァルトのピアノ・ソナタ」（アルテスパブリッシング）、「モーツァルトとヴァルター・ピアノ」「ショパンとプレイエル・ピアノ」「リストとベーゼンドルファー・ピアノ」（いずれも学研プラス）など。国立音楽大学准教授  
日本ラトビア音楽協会理事、PTNA 評議員。

久元祐子ウェブサイト <http://www.yuko-hisamoto.jp/>

## セレモアコンサートホール武蔵野

東京都立川市柏町1-26-4

042-534-1111

指揮

# 伊藤 翔

Conductor

## Sho Itoh

1982年東京都生まれ。

桐朋学園高等学校音楽科及び桐朋学園大学音楽部指揮科卒業。2005年から3年間ローム音楽財団の奨学金を得て、ウィーン国立音楽大学に留学。

指揮を秋山和慶、小澤征爾、黒岩英臣、上杉隆治、高階正光、湯浅勇治、E. アチェル、M. ストリンガー、ピアノを齋木隆、藤井一興、作曲を三瀬和朗の各氏に師事。

2011年5月、ポーランドで行われた「第5回ヴィトルド・ルトスワフスキ国際指揮者コンクール」で第2位を受賞。

桐朋学園大学在学中に大阪フィルハーモニー交響楽団を指揮してデビュー。以後国内外の多くのオーケストラに客演。

これまでに大阪フィル、大阪響、神奈川フィル、九州響、京都市響、群馬響、新日本フィル、仙台フィル、中部フィル、東京シティ・フィル、東京フィル、名古屋フィル、日本センチュリー響、日本フィル、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団、広島響等に客演。海外では、クラクフ国立室内管やジェシヨフ・フィルハーモニー管弦楽団での客演が好評を博した。

2008年7月から2009年3月まで東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の指揮研究員を務め、

その後2009年4月から2012年3月まで神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者を務めた。

2012年4月より現在に至るまで、東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。上野学園大学非常勤助教。

2016年第1回ニーノ・ロータ国際指揮コンクール優勝。

